

平成 28 年度

資源・リサイクルフォーラム

家庭からのごみ排出量削減と地域のリサイクル活動の活性化を図るため、3R推進に関する講演及び事例発表を行います。今年度のテーマは「食品ロスの削減」です。

日時

平成 28 年 10 月 21 日(金) 14:00~16:00

入場無料
申込不要

会場

静岡市民文化会館 中ホール 静岡市葵区駿府町 2-90

講演

地域資源を活用した「うなぎいも」の取組

講師:うなぎいも協同組合(浜松市) 理事長 伊藤 拓馬 氏

うなぎいも協同組合は、浜松地域の企業や生産者によって設立。農業発展や地域活性化とともに、食品ロス削減や3R推進にもつながる取組を行っている。

うなぎの産地である浜松地域で、普段捨ててしまううなぎの骨や頭などを肥料として「うなぎいも」というブランド名のさつまいもを栽培。また、小さかったり形が悪かったりする「うなぎいも」は、お菓子などに加工し、「うなぎいもブランド認定商品」として販売している。



事例発表

「ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン」に参加して、食品過剰廃棄社会ニッポンと飲食店経営を考える

講師:株式会社こころ(浜松市)

執行役員 本部長 外食事業部営業部 太田 裕二 氏

静岡県では、食品ロスをできるだけ少なくし、身近なところから「もったいない」を実践するために、「食べきり(完食)」をテーマにしたキャンペーンを実施。

(株)こころは、「こころに笑顔を咲かせる外食 IT 企業」を理念とし、居酒屋等の経営や IT 関連技術を活用したサービスを展開する企業。経営する居酒屋ダイニング「てんくう」全店舗が、キャンペーン協力店として参加している。



特別講演

フードロス・チャレンジ・プロジェクトについて

講師: フードロス・チャレンジ・プロジェクト 代表

大軒 恵美子 氏



FOODLOSS CHALLENGE

元国連食糧農業機関(FAO)日本事務所 企画官。2012年12月に、NPO 団体、企業などとともにフードロス・チャレンジ・プロジェクトを立ち上げ、食料ロス・廃棄問題の解決に取り組む。

フードロス・チャレンジ・プロジェクトでは、フードロス(食料ロス・廃棄)を生活者に身近な問題として、体験しながらわかりやすく伝える活動を行っており、主に「サルベージ・パーティ®」、「もったいない鬼ごっこ」、「ごちそうとぼうさい」、「つれてって!それ、フードレスキュー」などの取組を展開している。



主催: 静岡県

共催: 静岡県環境衛生自治推進協会連合会、3R活動推進フォーラム

後援: 静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会

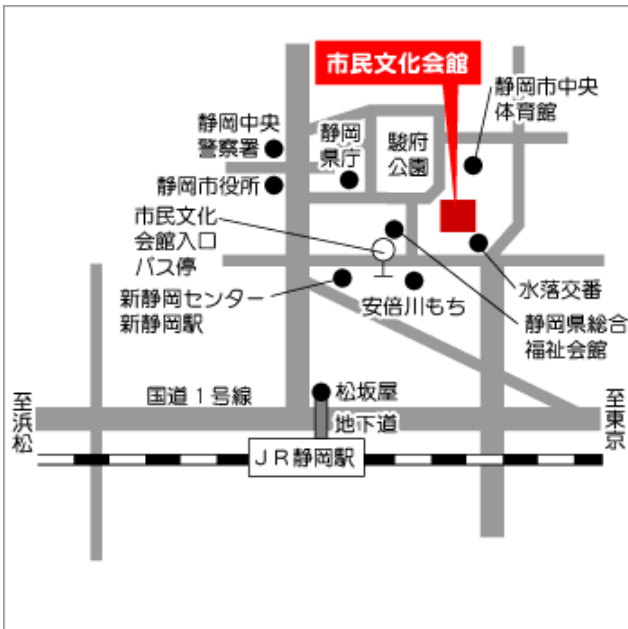


プログラム

13:00~13:45 静岡県環境衛生大会（表彰式典）【同時開催】

14:00	開 会
14:05	講 演 「地域資源を活用した「うなぎいも」の取組」 （うなぎいも協同組合 理事長 伊藤 拓馬 氏）
14:35	事例発表 「「ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン」に参加して、 食品過剰廃棄社会ニッポンと飲食店経営を考える」 （株）こころ 執行役員 本部長 外食事業部営業部 太田 裕二 氏）
14:55	特別講演 「フードロス・チャレンジ・プロジェクトの取組について」 （フードロス・チャレンジ・プロジェクト 代表 大軒 恵美子 氏）
16:00	閉 会

会場アクセス



<住所> 静岡市葵区駿府町2-90

- 電車 JR静岡駅北口から徒歩約25分
静岡鉄道新静岡駅から徒歩約10分
- バス JR静岡駅北口【5番】または【6番】
乗り場から、しずてつジャストライン
で約10分
「静岡文化会館入口」で下車
- お車 東名高速静岡インターから約25分
※お車でお越しの際は、市営駐車場又
は近隣の駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ

静岡県 廃棄物リサイクル課資源循環班
電話／054-221-2137 FAX／054-221-3553
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
Eメール／hai@pref.shizuoka.lg.jp



3Rロゴマークについて



3Rの趣旨を分かりやすくイメージし、より多くの積極的な参加と協力を呼びかけるため、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会において平成15年度に作成されたキャンペーンマーク。



3Rの趣旨を分かりやすく国内外に発進するためのマーク。
3Rイニシアティブ閣僚会合（平成16年）を契機に作成。